

■ 施策評価シート

施策番号	19-01-①
施策名	中心市街地のにぎわいの創出

施策の概要	
中心市街地の人口集積と高い利便性、魅力ある資源を生かして、地域力の高まりを導く事業に適切な支援を行うとともに、事業展開へも積極的に関与していきます。	

成果指標(単位)	中心市街地に魅力があると思う市民の割合(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		31.0	32.0	33.0
実績値	29.3	28.8	28.0	

成果指標実績に対するコメント
市民意識調査の結果、昨年度より0.8%減少し、目標値には4.0%及ばなかった。草津まちづくり株式会社等と連携し、中心市街地の魅力向上のための施策を行っているが、住民側からみた草津のまちなかイメージに変化はなく、官民事業の区別にかかわらず、住民の期待やニーズに応えられるような事業を展開する必要がある。

施策の達成度評価
平成27年度においては、「宿場街道景観形成事業」を継続実施し、建築物・工作物1件のファサード整備に対して支援を行った。現行制度における対象範囲内では、建物の構造や所有者の意向を踏まえると、制度適用可能物件は飽和状態であり、ほぼ事業の到達点にきている。

評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方
宿場街道景観形成事業については、申請件数が1件に止まっているが、中心市街地活性化基本計画における具体的事業であることから、中心市街地活性化協議会、まちづくり会社、まちなか再生課・都市計画課と連携を取りながら制度の在り方も含めて検討していく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
商店街活性化推進事業	商工観光労政課	○	宿場町としての街並み景観は着実に形成されている。対象エリア内にある物件は、建て替え、改築等の都度に制度活用の呼びかけを行っている。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	19-02-①
施策名	研究開発人材の連携と協働の基盤づくり

<p>施策の概要</p> <p>人材交流の基盤、研究開発人材の定着しやすい環境、経営者や若手現場技術者の育つ環境づくりを進めるとともに、ものづくり教育の推進を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	コーディネータによるマッチング数(件)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	10	10	10
実績値	13	13	10	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>産業支援コーディネータの主に企業訪問によるマッチングに関する対応の結果、産学間4件、企業間6件の計10件について新たなマッチングを創出することができた。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>市内企業や大学、ベンチャー企業等における日常的な交流、連携の機会の創出により、ものづくりや研究開発に適した環境づくりの推進に寄与することができた。</p>
--

<p>評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方</p> <p>引き続き、企業訪問等により産学官金の連携、各種支援制度の活用、関係支援機関の活用について促進を図っていく。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
産業支援コーディネータ配置事業	商工観光労政課	○	市内企業を訪問し、産学間、企業間のマッチングはあったが、目標件数10件に対し、計10件の創出となり、期待どおりの成果となった。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	19-02-②
施策名	付加価値の高い商品を製造する企業(機能)の誘致と集積促進

<p>施策の概要</p> <p>草津市工業振興計画に位置づけた「マザーファクトリー」の立地促進を図り、付加価値の高い商品を製造する企業の集積を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	誘致企業数(企業)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		1	1	1
実績値	1	0	0	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>前年と同様、問い合わせはあるものの、大池事業用地の売却により市内にまとまった工業用地がなくなったため、魅力的な企業誘致を行うことができなかった。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>草津市工業振興計画に基づく施策を展開し、付加価値の高い商品を製造する市内企業の拡張等を支援することができた。 平成25年度から平成27年度の期間限定事業である中小企業節電対策等設備投資補助金については、平成27年度で終了となった。実績については、活用を検討している事業所からの相談が9件あったが、その中から10%以上の節電効果が見込めない等の理由から利用件数は2件と少なかった。</p>
--

<p>評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方</p> <p>大池事業用地の売却により市内にまとまった工業用地がなくなったことから、県や金融機関と連携を図りながら、新たな工業適地、工業用地の確保に向けた取組みについて検討を行う。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
工業振興事業	商工観光労政課	○	首都圏で開催された展示会に市内企業4社の出展支援を行い、販路拡大を図ることが出来たことに加え、工場等設置助成金については昨年より4件増加の6件助成となり、企業立地の促進を図ることが出来た。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
滋賀県経済振興特区事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	19-02-③
施策名	新産業の創出

<p>施策の概要</p> <p>ビジネス・インキュベーション施設や技術力の高い中小企業等の集積を生かし、支援機関等と連携しながら、新たな産業の創出を促進します。</p>
--

成果指標(単位)	大学連携型起業家育成施設入居補助件数(件)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	23	23	23
実績値	22	17	14	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>立命館大学BKCインキュベータ(全30室)に入居している起業家に対し、14件の補助を行った。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>県や立命館大学等と連携しながら、補助要綱に基づき補助を行い、経済基盤の弱いベンチャー企業の負担軽減を図り、新たな産業の創出に寄与することができた。</p>
--

<p>評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方</p> <p>引き続き、技術力の高い企業の集積と定着を図るため起業家支援を行うとともに、立命館大学BKCインキュベータが開設から12年を経過することから、今後の運営等について中小企業基盤整備機構、立命館大学、県と協議を行う。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
起業家育成補助事業	商工観光労政課	○	平成26年度に補助対象期間を終了した補助対象者が多数あったため、新しい補助対象者が増えたものの14件に減少した。また、実績が高かった平成25年度を基準として目標を設定したため、目標値から乖離したが、全入居者に対する補助対象件数の割合は平成22年～平成26年度は平均66%であったのに対し、平成27年度においては61%であったため、概ね例年通りであった。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート

施策番号	19-02-④
施策名	中小企業の技術向上と経営革新の支援

施策の概要	
優れた技術等を有する企業の対外発信強化と販路開拓・拡大の支援を行うとともに、首都圏等で開催される展示会出展の支援や、企業訪問活動などを通じてビジネスマッチングを図ります。	

成果指標(単位)	首都圏における産業展出展企業数(企業)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		2	2	2
実績値	5	2	2	

成果指標実績に対するコメント
大津・草津地域産業活性化協議会の販路開拓支援事業として、例年、大津市2企業、草津市2企業、合計4企業の東京出展を行っており、平成27年度については、大津市2企業、草津市2企業、合計で4企業の出展となった。

施策の達成度評価
首都圏で開催された展示会への出展により販路拡大を図るとともに、マネジメントスクールを3回開催し、経営革新の支援を図れた。

評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方
引き続き、首都圏等で開催される展示会出展により大津市・草津市の優れた技術等を発信し、販路拡大を図るとともに、マネジメントスクールの開催等により経営革新の支援を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
大津・草津地域産業活性化協議会事業	商工観光労政課	○	首都圏における2企業の出展会出展の他、人材育成事業としてマネジメントスクール事業を3回実施した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	19-03-①
施策名	小地域ごとの商業基盤の確保

<p>施策の概要</p> <p>事業者の活動基盤である事業体との連携を強固なものとし、地域活性化に様々な寄与する事業の実施に協働で取り組みます。</p>
--

成果指標(単位)	買物をする環境が整っていると思う市民の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	72	73	74
実績値	68.5	71.7	67.7	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、前年度より4.0%低下した。年齢別で見ると、60歳以上の高齢者について買物をする環境が整っているとは言えない状況であり、特に一人世帯高齢者への対応が必要であると考えます。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>市内全体を踏まえると、商業基盤は各地域の大型商業施設の充実により市民意識として満足度が高いことが推測されるが、独居高齢者等の買い物難民等の対応や小規模事業者への支援に関しては、他市の事例等も参照しながら本市に見合う商工支援についても検討する必要があると思われる。商工関係団体への補助事業による各種施策は商工会議所会員で構成する部会・委員会などの運営及び講演会、各種講座の開催費等に対する支援であり、継続して実施しているところである。また、催事等での地域活性化に寄与する事業の支援は予算に見合う規模で実施したところであるが、内容の精査も必要である。</p>
--

<p>評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方</p> <p>担保・保証人がなく金融機関から融資が受けられない市内小規模企業者に対して、円滑な資金供給を行い、経営基盤の強化を図っていくよう継続して取り組んでいく。納涼まつりやみなくさまつりについては、商店街や地域の活性化を目標に事業展開を図っており、継続して支援していく必要があるが、各実施主体に対しては、当該事業への支援が一年間を通じた活動に変化が伴うように効果的な催しとして取り組むよう働きかけていく。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
小規模企業者小口簡易資金貸付事業	商工観光労政課	○	平成27年度において利用者は1件であったが、他の貸付制度等を利用されていることが予想される。制度の変更等が発生した際に対応できるよう事業を継続する必要がある。
商工団体等活動費補助事業	商工観光労政課	○	納涼まつりやみなくさまつりの開催の支援を行い、地域活性化に寄与した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
観光物産協会活動費補助事業(物産振興)	商工観光労政課
商工業振興対策事務	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった
- ※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	19-04-①
施策名	観光資源の活用と草津ブランドの育成

<p>施策の概要</p> <p>広域連携型事業や地場産業と連携した体験型観光事業等の展開や草津ブランドの育成を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	まちに誇れるもの(ブランド)があると思う市民の割合(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		21	22	23
実績値	20.7	21.3	20.1	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、前年度より1.2%減少し、平成27年度の目標数値を達成することができなかった。今後は草津の「ブランド」としての新商品の開発や、既存素材の認知度向上に向けた取り組みを関係課と共に努めていきたい。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>限られた観光資源として、県内他都市に比べて、素材には強さが欠けるものの、組み合わせによって、そのポテンシャルを伸ばすことは可能であり、草津の素材を生かした特産品の開発や、従来の観光振興策と併せて、着地型の観光スタイルと草津らしさを体感できる事業を展開するなど、魅力度を向上させる工夫をする必要がある。</p>

<p>評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方</p> <p>観光物産協会ホームページにて物産品のオンライン販売も継続して行っている他、平成27年度は草津のつくりものをまとめたページを開設し、また、それをまとめた冊子の作成も行い、情報発信に努めた。今後は販売できる特産品の種類を増やすため、開発に努めていくとともに、認知度向上に向けた取り組みを進めていく。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
観光物産協会活動費補助事業 (観光振興)	商工観光労政課	○	観光パンフレット作成事業や地域観光資源発掘事業、熱気球搭乗体験事業などの草津市の観光振興を図るため、草津市観光物産協会への支援を行った。「観光入込客数」については、昨年約2,066千人であったが、平成27年度実績として、約2,189千人となり、各種イベントでの観光客の増加や、外国人観光客増加に伴う、宿泊客数の増加などが多く、123千人の観光客数の増加があった。
みずの森管理運営事業	公園緑地課	○	老朽化した施設を計画的に改修するとともに、植物栽培管理の適切な指導助言を行った。また、絶滅危惧植物の保存、ハスやスイレンなどの品種管理を適切に行った。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
広域観光事業	商工観光労政課
烏丸半島維持管理事業	公園緑地課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	19-04-②
施策名	出会いとふれあいの魅力の発信

<p>施策の概要</p> <p>観光ボランティアガイドや地域の観光資源・イベントなどを活用し、出会いとふれあいに満ちた本市の魅力を発信します。</p>

成果指標(単位)	観光の振興に満足している市民の割合(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		27	28	29
実績値	25.5	27.6	25.1	

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、前年度より2.5%減少した。観光振興の満足度は減少しているが、引き続き関係団体と連携して施策を進め満足度の上昇に努めたい。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>宿場まつりは本市の観光振興事業の中核であり、市内外から計8万人の来場者があった。宿場町草津の魅力の発信に力をいれて事業を進めることができたが、より満足度が増加するよう取組みを進めたい。また、観光宣伝事業としては、広報物の製作やJR草津駅構内の観光案内所、まちなか交流施設くさつ夢本陣の運営を通して、本市の観光情報を発信することができた。</p>

<p>評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方</p> <p>宿場まつりについては過去からの反省を活かし、運営を通して解決を図り、来場者の満足度がより高くなるよう取組みを進めたい。観光宣伝事業については、一過的なものでなく、通年で草津のPRを行うことも含めて、効果的な情報発信を行っていく。</p>

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
宿場まつり開催費補助事業	商工観光労政課	○	旧草津川が整備中につき、使用出来ない中、限られた会場を効果的に活用し、事業を行った。来場者数は8万人となり、市内外を問わず草津のPRを行うことができた。
観光宣伝事業	商工観光労政課	○	草津らしさを感じることの出来るポスターを製作し、情報発信を行った。また、びわこビクターズビューロー等と連携し、観光キャンペーンに参加し、草津の魅力を発信した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
観光振興事務	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート

施策番号	19-05-①
施策名	勤労者への支援

施策の概要	
「草津市勤労者福祉基本方針」に基づいて、勤労者の福祉の増進に向けた支援を図ります。	

成果指標(単位)	各種事業利用者数(人)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		5,700	5,750	5,800
実績値	5,627	5,554	6,844	

成果指標実績に対するコメント
補助金を交付している各勤労者福祉団体が実施する各事業の利用数は6,844人であった。

施策の達成度評価
勤労者福祉サービスセンターにおけるインフルエンザ予防接種助成が追加される等、利用人数が増加した。

評価に基づいた平成29年度取組みについての考え方
引き続き、各勤労者団体へ補助金を交付し、勤労者福祉に資する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
勤労者福祉団体育成事業	商工観光労政課	○	勤労者福祉サービスセンターにおけるインフルエンザ予防接種助成が追加される等が要因で、実績が増加し、目標達成率119%となった。
勤労者福祉施設運営審議会事業	市民交流プラザ	○	勤労者福祉施設運営審議会を開催し、市民交流プラザの運営状況を説明して了承を頂いた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
市民交流プラザ運営事業	市民交流プラザ
各種講座開設事業	市民交流プラザ
市民交流プラザ施設維持管理事業	市民交流プラザ

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
 - 期待どおりの成果があった
 - △ 期待未満の成果であった
- ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。